

フォーラム

フォーラム 1

新しいアフリカ言語研究1 方法論の刷新

中川 裕
東京外国語大学
序論

中川 裕 (東京外国語大学)、アレナ・ウィツラック=マカレヴィチ (エルサレム・ヘブライ大学)、木村 公彦 (東京外国語大学)、言語音の限界線: カラハリ言語帯音韻類型論

大野 仁美
麗澤大学
物語作成手法は文法項目調査に有効か: コイサン事例研究

河内 一博
防衛大学校
ビデオ実験による形態統語論・意味論・語用論の類型的研究

フォーラム 2

新しいアフリカ言語研究2 アフリカの手話言語の諸相

箕浦 信勝
東京外国語大学
マダガスカル手話の形態論的諸相について: 動詞の自他対応を中心に

森 社也
日本貿易振興機構アジア経済研究所
ウガンダ手話に見られる動詞への新たなタイプの語彙化

宮本 律子
秋田大学
タンザニア手話の社会言語学的状況

亀井 伸孝
愛知県立大学
フランス語圏アフリカ手話 (LSAF) の話者人口推計: ろう学校およびろう者団体の調査を手がかりに

フォーラム 3

新しいアフリカ言語研究3 パントウ諸語のマイクロバリエーション研究

米田 信子
大阪大学
パントウ諸語のマイクロバリエーション研究とは?

竹村 景子 (大阪大学)、宮崎 久美子 (ザンジバル国立大学)
ザンジバルのスワヒリ語諸変種に見られるマイクロバリエーション

阿部 優子
東京女子大学
パントウ諸語に見られるテンズ・アスペクト標識のマイクロバリエーション

小森 淳子
大阪大学
受動文の類型: ニジェール・コンゴ語族の中のパントウ諸語の特徴

フォーラム 4

アフリカにおける社会連帯経済の可能性

斎藤 文彦
龍谷大学
南アフリカにおけるソーシャルビジネスの可能性

辻村 英之
京都大学
社会的連帯経済としてのフェアトレードのサステナビリティ: ルカニ村・フェアトレード・プロジェクトを事例として

フォーラム 5

在来知と生態学的手法の統合による革新的な森林資源マネジメントの共創【II】

安岡 宏和
京都大学
趣旨説明

戸田 美佳子
上智大学
家計調査から見たカメルーン熱帯林地域住民による野生動物消費とそのニーズ

本郷 峻
森林性ダイカー類の個体数密度に対する人間活動の影響: 効果的な個体数管理システムの構築に向けて

安岡 宏和 (京都大学) 他
カメラトラップと狩猟データにおける種構成の相違: 持続的狩猟の指標としてのR/B比の可能性と課題

ウィリアム・カムゲン (京都大学) 他
Estimation of Dung Decay Speed for Forest Duikers (*Philantomba monticola* & *Cephalophus* spp.) in Southeast Cameroon: Seasonal Differences and Implication for Monitoring

平井 将公、安岡 宏和
京都大学
カメルーン東南部における非木材林産物のアベラビリティと地域住民のアクセシビリティ

フォーラム 6

サハラ以南アフリカのサニテーションをCo-createする

牛島 健 (北海道立総合研究機構)、清水 貴夫 (総合地球環境学研究所・京都精華大学)
サニテーションの問題解決におけるCo-creation: 「サハラ以南アフリカのサニテーションをCo-createする」趣旨説明

清水 貴夫 (総合地球環境学研究所・京都精華大学)、中尾 世治 (総合地球環境学研究所)
汚泥の農業利用をめぐるサニテーションをCo-createする: プルキナファノ中北部州Ronguin村とローカルNGOとの協働の事例から

林 耕次 (総合地球環境学研究所) 他
定住した狩猟採集民のサニテーションをCo-createする試み: カメルーン東部州の事例より

片岡 良美 (北海道大学)、Sikopo Nyambe (北海道大学)、総合地球環境学研究所

山内 太郎 (北海道大学)
映像を活用した参加型アクションリサーチ: ザンビアにおけるサニテーション課題解決をめざす子どもクラブの事例

草郷孝好
関西大学・総合地球環境学研究所 (コメント) 持続的な生活改善のための協働型アクションリサーチの重要課題: サニテーションプロジェクトへのコメント

FORUM 7

Uses of Research by Researchers of African Descent in Japanese Universities

Rebecca Babirye
Tokyo Christian University
Coming to Tokyo, Losing Faith: Chronicles of African Pentecostal Migrants in Japan

Kasaon Stephanie
Sophia University
Sustainable Forest Management for Local Livelihood Support, Biodiversity Conservation and Carbon Sequestration: Institutional Arrangements and Contextual Socioeconomic Conditions Associated with Sustainable Forest Social Ecological Systems: A Case Study of Kenya's Participatory Forest Management Model

Emmanuel Vincent Nelson Kallon
Tokyo University of Foreign Studies
Patterns of Strategic Interactive Politics in Transitioning States: The Case of Post-conflict Sierra Leone and the Challenge of the Management of Development Aid

Amelia Maisha Silas Tunzine
Tokyo University of Foreign Studies
Land Titling in Mozambique: Tenure Security for Communities or Investors?

Ian Karusigarira
Tokyo University of Foreign Studies
Victims of Violence or Heroism? A Historical Analysis of Revolutionary Regime, Culture and Survival Apocalypse in Uganda

発表 1

	A会場	B会場	C会場	D会場
1	<p>佐藤 光 明治大学</p> <p>アフリカにおける民主化と社会保障制度改革：南アフリカとナミビアを事例にして</p>	<p>石川 博樹 東京外国語大学</p> <p>経済活動から見た北部エチオピアの2王国の比較研究</p>	<p>西浦 昭雄 創価大学</p> <p>南アフリカの経済的不平等とBEE政策</p>	<p>John Ngoy KALENGA Hosei University</p> <p>Estimating the Injury Rates and Causes of Fatalities in the Japanese Mining Industry, 1924-2014</p>
2	<p>井上 直美 東京外国語大学</p> <p>アフリカにおける責任ある企業行動の推進：国際協力のアクターの役割に着目して</p>	<p>鈴木 英明 国立民族学博物館</p> <p>曖昧な「ボンベイ・アフリカン」：ジェイコブ・ウエインライトの日記の分析から</p>	<p>長辻 貴之 早稲田大学</p> <p>Electoral Blind Spot in Africa</p>	<p>Seera Georgina Kyoto University</p> <p>Food Portion Photographs: Validity for Portion Size Estimation in Food Intake Surveys in Mukono, Uganda</p>
3	<p>アブディン モハメド 学習院大学</p> <p>ナイル川の水資源開発と流域安全保障上の挑戦：エチオピア・リネッサンダム建設を事例に</p>	<p>中尾 世治 総合地球環境学研究所</p> <p>タカラガイの季節的暴落：仏領西アフリカの内陸における植民地通貨導入直後の貨幣状況</p>	<p>島田 周平 名古屋外国語大学</p> <p>2019年ナイジェリア総選挙からみえた「地域」の重み</p>	<p>Eunji Choi Kyoto University</p> <p>Terminal Management in Addis Ababa: Analyzing the Role of Tera Askebaris in Megenagna Terminal</p>
4	<p>鈴木 裕之 国士館大学</p> <p>マンデ文学研究3：マサ・マカン・ジャバテによるマンデの「人間喜劇」</p>	<p>上林 朋広 一橋大学</p> <p>創られた「伝統」の浸透：ズール語教科書の出版と歴史意識</p>	<p>阿久津 昌三 信州大学</p> <p>大統領の椅子：特に、ガーナ共和国における大統領のガバナンスと政権交代の事例を中心として</p>	<p>加藤 (山内) 珠比 京都大学</p> <p>Growing Market on Nutrition in Tanzania: Mixed Porridge Flour</p>
5	<p>三島 禎子 国立民族学博物館</p> <p>ソニンケ民族の文化運動と地域ラジオ局：「文化運動」の映像取材から見えてきたもの</p>	<p>寺本 理紗 京都大学</p> <p>性的寛容な社会において男性の選り好みの強さが女性の性戦略に及ぼす影響：ボツワナのカタの連続的離婚の事例から</p>	<p>阿毛 香絵 京都精華大学</p> <p>セネガルの高等教育の場におけるイスラーム：社会変容の現場から</p>	<p>米川 正子 筑波学院大学</p> <p>US Responsibility in the DR Congo: Power Dynamics, "Genocide", and Forced Repatriation of Rwandan Refugees</p>
6	<p>矢野原 佑史 京都大学</p> <p>「システム」に尋ねる：現代カメルーンにおける社会的課題に対するヒップホップ・ミュージシャンの見解</p>	<p>松井 梓 京都大学</p> <p>小さな島のゴシップ：モザンビーク島の女性たちの断片化された交際圏</p>	<p>盛 恵子 国立民族学博物館</p> <p>セネガル、ティジャーニーヤ・イブラヒミヤにおける女性の宗教的権威</p>	<p>Christian Otchia Nagoya University</p> <p>Did Social Unrest Thwart the Battle against Ebola in the Democratic Republic of Congo?</p>
7	<p>松平 勇二 兵庫県立大学</p> <p>グイのラメラフォンの構造的変化：共鳴板の形態と鍵の本数に注目して</p>	<p>林 愛美 大阪府立大学</p> <p>ケニア・ナロクにおけるFGM/C廃絶運動の拡大とマサイの女性の参画</p>	<p>池邊 智基 京都大学</p> <p>参詣の場における「声」の権威：セネガル・ムリッド教団の祭事マガル・トゥーバの事例</p>	<p>Isaac Kwaku Adu (Sophia University) et al.</p> <p>Achieving Sustainable Development: The Case of Environmental Awareness among Farmers and Senior High School Students in Ghana</p>
8	<p>大山 修一 京都大学</p> <p>ナイジェリアの国境閉鎖が与えるニジェールの物流と市民生活への影響</p>	<p>眞城 百華 上智大学</p> <p>アフリカにおける「女性兵士」比較研究の視座</p>	<p>ヘバッター・オマル 名古屋大学</p> <p>イスラーム世界の女性をめぐる研究</p>	<p>Doke Victor Hiroshima City University</p> <p>Prevention Measures and Coordination Efforts against Violence Recurrence: The Case of Bawku Conflict in Northern Ghana</p>
9	<p>青池 歌子 京都大学</p> <p>ニジェールニアメ市における家庭ゴミ収集：手押し車を使った収集方法と収集人たちのとりまく社会関係</p>	<p>阪本 公美子、大森 玲子、津田 勝憲 宇都宮大学</p> <p>野生植物を食べると健康になる？：タンザニア中部ドドマ州Chinangali I村における質問票インタビュー調査より</p>	<p>村津 蘭 京都大学</p> <p>ペンテコステ派・カリスマ派を起因とする霊的存在の変容：ベナンのデリヴァランス儀礼を事例として</p>	<p>Stanislaus Acquah Utsunomiya University</p> <p>Influence of TICAD on Trade: The Case of Ghana</p>
10	<p>坂梨 健太 龍谷大学</p> <p>熱帯アフリカにおける舗装道路工事と住民の応答：カメルーン南部を事例として</p>	<p>鈴木 功子 京都大学</p> <p>エチオピア南西部地方都市におけるヘルス・エクステンション・ワーカーによる保健衛生活動：公衆衛生活動に注目して</p>	<p>橋本 千絵、竹元 博幸、古市 剛史 京都大学</p> <p>野生チンパンジーのメスにおける隣接集団関係</p>	<p>Pedro Miguel Amakasu Raposo de Medeiros Carvalho Kansai University</p> <p>Africa (or Asia) Renaissance?</p>

発表 2

	A会場	B会場	C会場	D会場
11	<p>神代 ちひろ 京都大学</p> <p>マイクロクレジットを「分ける」： ブルキナファソ農村における又貸し を事例に</p>	<p>有井 晴香 北海道教育大学</p> <p>エチオピア農村におけるリプロダク ティブヘルスをめぐる男性の役割</p>	<p>古市 剛史 京都大学</p> <p>何が父系社会を進化させたのか：ヒ ト亜科とコモザル亜科の比較から</p>	<p>AMANFO Smart Edward Sophia University</p> <p>Determinants and Impacts of Chinese Foreign Direct Investment (FDI) in Africa: Analyzing the Mechanism and Evidence of FDI-Domestic-Unemployment Reduction Relationship</p>
12	<p>井手上 和代 立命館大学</p> <p>ケニア・ナイロビにおける小規模零 細事業主の資金調達：生産形態と在 来金融の変化に着目して</p>	<p>日下 智志 広島大学</p> <p>SDGsゴール4達成に向けたアフリカ 諸国数学カリキュラムの基礎的研究 ：分数の学習内容とその配列に焦 点をあてて</p>	<p>伊谷 樹一（京都大学）、小林 淳平 （京都大学）、神田 靖範（国際農林 業協働協会）</p> <p>サイチョウが育む森の保全と利用： タンザニア、東ウサンバラ山の事例</p>	<p>Fongzossie Fedoung Evariste, DINGOM Aurelie Taylor, NGUENANG Guy Merlin University of Douala</p> <p>Regulating the Commercial Use of Cameroon's Non Timber Forest Products in a Challenging Context of Access and Benefit Sharing: State of the Art and Prospects for Conservation and Development</p>
13	<p>田端 友佳 京都大学</p> <p>ザンビアの農業投入財支援プログラ ムにおける情報技術の導入と農業組 合における化学肥料の分配</p>	<p>飛内 悠子 盛岡大学</p> <p>クク人はなぜウガンダ人になったの か？：南スーダンからウガンダ南部 への移住とブゲレレの今</p>	<p>山田 祐 京都大学</p> <p>マダガスカル・アンカラファンツイ カ国立公園における自然保護と地域 住民による生業活動</p>	<p>Kye Ri Kim 韓国外国語大学</p> <p>An Understanding of Kianda, the Symbol of Luanda City</p>
14	<p>久保田 ちひろ 京都大学</p> <p>小規模農家による契約農業への参加 と離脱：ケニア・ナクル県における サヤインゲン栽培の事例から</p>	<p>阪本 拓人 東京大学</p> <p>サヘルにおける農耕民と牧畜民の対 立と共生：現地調査とシミュレー ションによる検討</p>	<p>寺田 佐恵子（日本学術振興会）、松 浦 直毅（静岡県立大学）</p> <p>ガボン共和国ムカラバ・ドウドウ国 立公園周辺地域における地域住民の 野生動物保全に対する認識：アフリ カゾウによる被害と国立公園からの 利益の影響</p>	
15	<p>佐藤 秀 京都大学</p> <p>タンザニア北部における農業経営目 的の多様性：キリマンジャロ州の2 農村を事例として</p>	<p>島津 侑希 名古屋大学</p> <p>エチオピアの職業技術教育・訓練 (TVET) 機関における実務訓練プロ グラム：工場で学生はなにを学ぶか？</p>	<p>内藤 直樹 徳島大学</p> <p>サハラ以南アフリカにおける世界農 業遺産サイトの保全と活用：オールド ニョキエ／オルケリ マサイ牧畜遺産 サイトの事例から</p>	
16	<p>宮脇 幸生 大阪府立大学</p> <p>新たなコモンズと資源管理システム の生成：エチオピア西南部農牧民 Tsamakoにおける灌漑システムの事 例から</p>	<p>小川 未空 広島大学</p> <p>ケニアにおける中等教育の急速な拡 大と卒業生の進路：通学制の学力上 位者に焦点を当てて</p>	<p>松本 尚之（横浜国立大学）、川口 幸大（東北大学）</p> <p>東アジアからアフリカへ：ラゴスの 中国系移民コミュニティと現地社会 の関係</p>	
17	<p>若月 利之 島根大学</p> <p>Nigeria ケッピ州は過去10年で10万 ha規模の新規水田稲作を内発的に拡 大したか？</p>	<p>谷口 京子 広島大学</p> <p>マラウイの小学校における留年・転 校・退学要因：学校要素と個人要素 の分析から</p>	<p>菅野 淑 愛知淑徳大学</p> <p>セネガル人女性の日本移住に関する 予備的考察：愛知県名古屋市の事例 に</p>	
18	<p>古澤 礼太 中部大学</p> <p>ガーナ共和国首都アクラ沿岸漁業に おける魚の仲買：ガ民族の小規模漁 業の事例</p>	<p>児玉 夏菜、園枝 美佳 慶應義塾大学</p> <p>絵本を読む子どもの反応と絵本寄付 の可能性：絵本でつなぐアフリカと 日本</p>		

ポスター発表

<p style="text-align: center;">P1 李 勝勳 国際基督教大学</p> <p style="text-align: center;">Voicing and Phonation in African Languages Using Electroglottograph</p>	<p style="text-align: center;">P2 大石 高典 東京外国語大学</p> <p style="text-align: center;">Diversity of Forest Landscapes Recognized by Forest Dwellers of Eastern Cameroon: Intra- and Inter-Group Variation among the Baka and the Bakwele of Southeastern Cameroon</p>	<p style="text-align: center;">P3 川畑 一朗 京都大学</p> <p style="text-align: center;">ザンビア都市部における家内工業のワイヤーおもちゃ製造と鹿材利用</p>	<p style="text-align: center;">P4 田中 文葉 京都大学</p> <p style="text-align: center;">バカ・ビッグミーの歌・踊り遊びにみられる幼児の愛着行動</p>	<p style="text-align: center;">P5 島田 将喜 (帝京科学大学)、高橋 康介 (中京大学)</p> <p style="text-align: center;">タンザニアにおける「フィールド実験」の展望</p>
<p style="text-align: center;">P6 彭 宇潔 国立民族学博物館</p> <p style="text-align: center;">カメルーン南東部における地域住民の居住形態：狩猟採集民バカと焼畑農耕民コナンペンベ、ンジメを事例に</p>	<p style="text-align: center;">P7 大塚 亮真、山越 言 京都大学</p> <p style="text-align: center;">野生動物との近接は魅力的か？：マウンテンゴリラのエコツーリズムに関連するYouTube動画における人間とゴリラとの近接に着目して</p>	<p style="text-align: center;">P8 南 倉輔 京都大学</p> <p style="text-align: center;">カメルーン南東部におけるカメラトラップを用いた食肉目の占有推定：被食動物・人間活動との関係に着目して</p>	<p style="text-align: center;">P9 関野 文子 京都大学</p> <p style="text-align: center;">バカ社会における参加型プロジェクトとローカルシステムの相互作用</p>	<p style="text-align: center;">P10 Devena Haggis (University of Tsukuba), Peter Kariuki Kamau (Kenyatta University)</p> <p style="text-align: center;">Stadia, Sport Infrastructure and Heritage in Nairobi, Kenya</p>
<p style="text-align: center;">P11 望月 優、園枝 美佳 慶應義塾大学</p> <p style="text-align: center;">農村部における学校アクセスと見守りの輪</p>	<p style="text-align: center;">P12 松本 卓也 総合地球環境学研究所</p> <p style="text-align: center;">野生チンパンジーの採食行動の発達過程：チンパンジーの子も「おやつ」を食べる？</p>	<p style="text-align: center;">P13 小西 達貴 (北海道大学) 他</p> <p style="text-align: center;">カメルーンにおける狩猟採集民のトイレと子どもの健康状態</p>	<p style="text-align: center;">P14 近藤 加奈子 京都大学</p> <p style="text-align: center;">モザンビーク北部ニアサ州における住民の水の採取と利用：水運の選択に影響を及ぼす要因</p>	<p style="text-align: center;">P15 日達 真美 (長崎大学) 他</p> <p style="text-align: center;">養育者の適切な子どもの給餌行動に関する態度の決定要因：ケニア共和国クワレ郡における横断研究</p>
<p style="text-align: center;">P16 原田 英典 (京都大学) 他</p> <p style="text-align: center;">地域住民による糞便汚染・曝露の可視化を活用した水・衛生ワークショップ：ザンビア・ルサカでの初期的試み</p>	<p style="text-align: center;">P17 田 曉潔 筑波大学</p> <p style="text-align: center;">痛に刻む牧畜民マサイの感情：ライオン狩りにまつわるナラティブに着目して</p>	<p style="text-align: center;">P18 関谷 雄一 東京大学</p> <p style="text-align: center;">「熱帯下の警告」と現代アフリカ：開発の問題を中心に</p>		